

鹿児島県感染症情報

2022年 第50週報 (12月12日~12月18日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、12月18日時点の届出総数が**338056**例となりました。今冬はインフルエンザとの同時流行が懸念されています。全国のインフルエンザの定点当たり報告数をみると、第49週(0.25)、第50週(0.53)となりました。

全国の第50週の報告数をみると、国立感染症研究所が流行の目安としている定点当たり報告数1.00を超えたのが6都県(岩手2.84、富山1.33、青森1.25、熊本1.14、東京1.12、神奈川1.05)、また、年齢別をみると、10~14歳が0.09と最も多く、次いで、20~29歳、15~19歳、5歳、6歳、4歳の順に多い状況です。

近年の食中毒原因別の内訳をみると、ノロウイルス、カンピロバクター(細菌)、アニサキス(寄生虫)によるものが増加し、この3種で約8割を占めています。年末年始にかけて会食の機会も増えますが、家庭内での食中毒にも注意してください。

- **ノロウイルス** **食中毒は夏だけではありません。ノロウイルスによる食中毒が冬に多発しています!**
ノロウイルスによる食中毒は冬期(11月~翌2月)に多く発生します。原因別の食中毒患者数は第1位で、全体の約半数を占めています。このことから、大規模な食中毒につながりやすいといわれています。ノロウイルスにおける**食中毒予防**のポイントは、①調理する人の健康管理(症状がある場合は食品を直接取扱う作業をしない)。②作業前などの手洗い(トイレ後、調理前など)。③調理器具の消毒(洗剤による洗浄、熱湯消毒など)です。
- **カンピロバクター** **新鮮だから安全ではありません!市販鶏肉からもカンピロバクターが見つかっています。**
鶏レバー、ささみの刺身などの半生または加熱不足の鶏肉料理によるカンピロバクター食中毒が多発しています。適切に取り扱ってください。**予防方法は**①中心部まで十分に加熱してください(中心部を75℃で1分間以上)。②食肉は他の食品と調理器具や容器を分けて、処理・保管してください。③食肉を取り扱った後は十分に手を洗ってから他の食品を取り扱ってください。④食肉に触れた調理器具などは使用後に消毒・殺菌してください。
- **アニサキス** **冷凍(-20℃で24時間以上)、加熱(70℃以上、または60℃なら1分)が予防方法として有効!**
アニサキスは寄生虫(線虫)の一種です。その幼虫は、長さ2~3cm、幅は0.5~1mmくらいで、白色の少し太い糸のように見えます。アニサキス幼虫は、サバ、アジ、サンマ、カツオ、イワシ、サケ、イカナなどの魚介類に寄生します。アニサキス症の**予防方法**は新鮮な魚を選び、速やかに内臓を取り除くことです。目視で確認して、幼虫がいたら除去してください。(厚生労働省作成のポスターから文章を抜粋) 写真 アニサキス幼虫



第50週の定点報告疾患の報告状況を見ると、インフルエンザが4週連続で報告がありました。人流及び冷え込みの影響で年末年始、流行が本格化しそうです。RSウイルス感染症は大口保健所からの報告が急増しました。

☆一~五類感染症(全数報告疾患)の発生状況 ※ 第51週報、第52週報は合併号で令和5年1/6(金)発行予定です。

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核2例(肺結核1例、粟粒結核1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例(血清型別/毒素型:026/VT1(1例)、0111/VT2(1例))
四類感染症	つつが虫病13例 追加つつが虫病6例(第47週4例、第48週2例)
五類感染症	梅毒2例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、播種性クリプトコックス症1例
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症9089例 (うち、みなし陽性者4例及びコロナ・フォローアップセンターでの確定者420例を含む)
獣医師が届出を行う感染症	鳥インフルエンザ(H5N1)の鳥類(鶏舎の飼養鶏から検出:今シーズン7~9カ所目の事例届出)

☆定点報告疾患の発生状況 週報の発行後、医療機関、保健所から追加、訂正報告があり、全数・定点の数値が変更する場合があります。

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点**91**、小児科定点**54**です。(インフルエンザ定点1減)
- ・第50週の定点把握対象疾患の総報告数は342人で、前週より10人少ない報告数でした(4頁参照)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所 該当なし
- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所 該当なし

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第50週の感染性胃腸炎の報告数は166人で、前週より5人多く、定点当たりの報告数は3.07であった。

年齢別では、1歳（22人）、2歳（21人）、10～14歳（18人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（7.23）、鹿屋保健所（6.00）、志布志保健所（3.00）の順に多い。



(2) RSウイルス感染症

第50週のRSウイルス感染症の報告数は38人で、前週より3人少なく、定点当たりの報告数は0.70であった。

年齢別では、1歳（15人）、0～5ヶ月（6人）、6～11ヶ月（5人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、大口保健所（6.00）、鹿児島市保健所（1.92）、出水保健所（1.67）の順に多い。



(3) ヘルパンギーナ

第50週のヘルパンギーナの報告数は37人で、前週より8人少なく、定点当たりの報告数は0.69であった。

年齢別では、1歳（19人）、2歳（6人）、3歳（4人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（2.46）、鹿屋保健所（0.60）、川薩保健所（0.25）の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症関連情報】

冬の感染防止対策のお願い

マスク会食などお店の感染防止対策に協力を

インフルエンザとの同時流行に備えてワクチン接種を

暖房中も定期的な換気を

体調不良時は無理せず静養

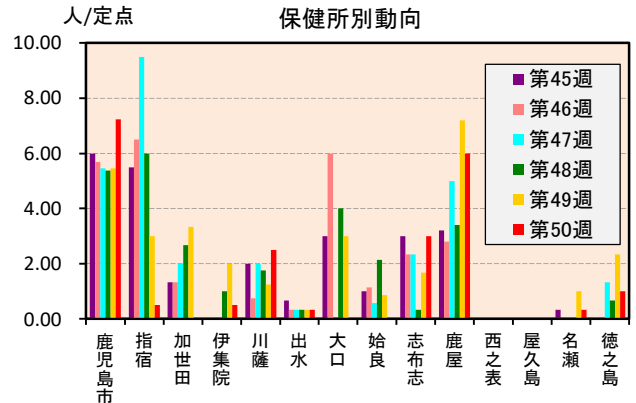
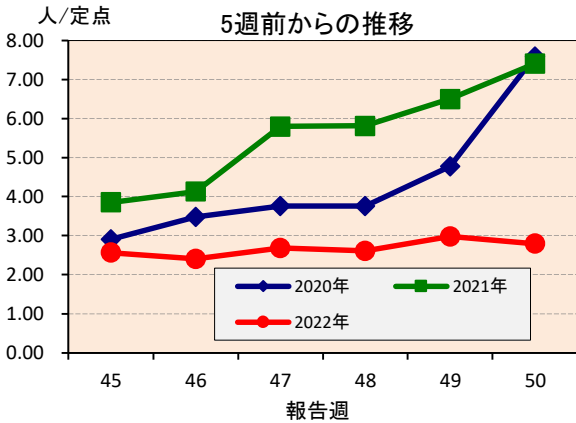
旅行・帰省時は無料のPCR検査等の活用を

抗原定性検査キット・解熱鎮痛剤の事前準備を

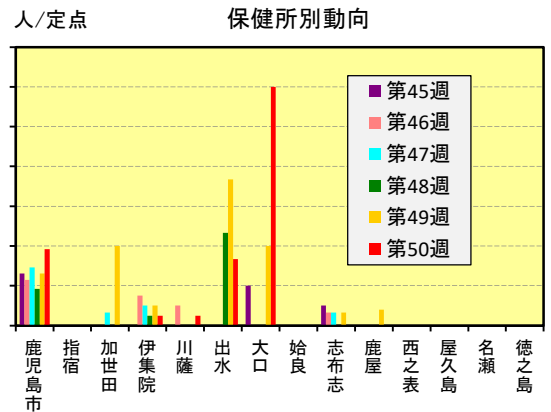
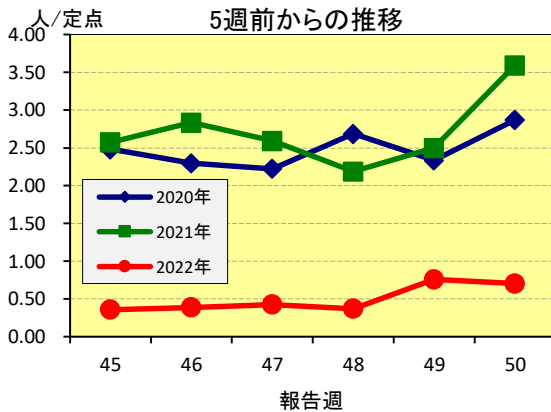
検査キット購入時の留意事項

☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

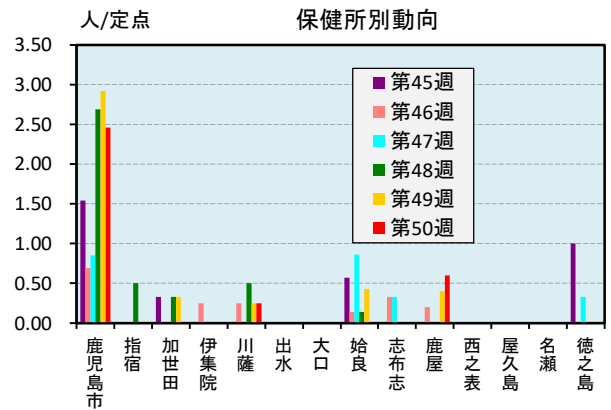
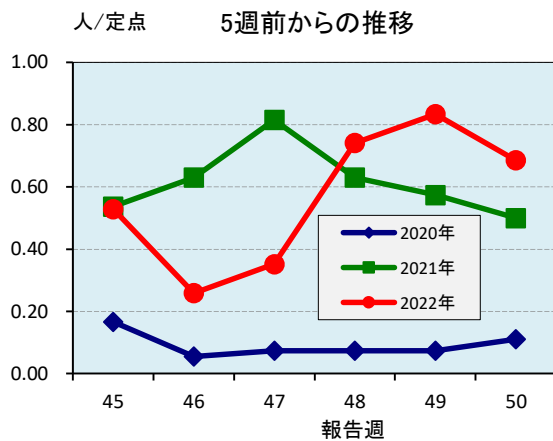
(1) 感染性胃腸炎



(2) RSウイルス感染症

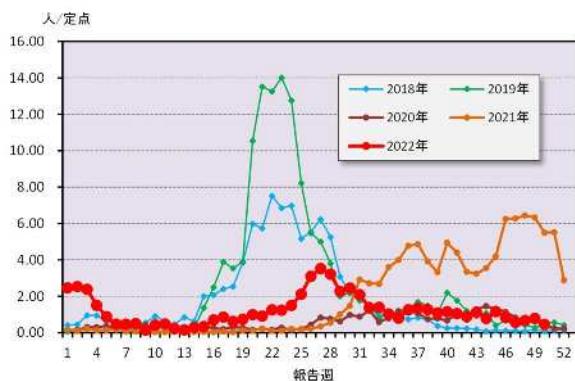


(3) ヘルパンギーナ

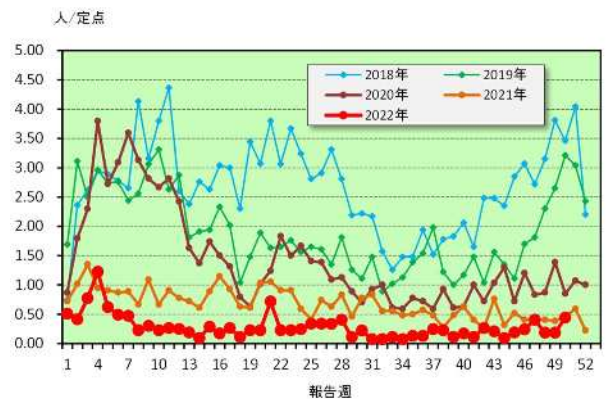


☆注目される感染症の発生状況

★ 手足口病 (鹿児島県)



★ A群レンサ球菌咽頭炎 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2022年	(報告週)	第50週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2022年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	10	0.11	65
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	17	0.31	1,103
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	0.44	755
	○ 感染性胃腸炎	166	3.07	13,444
	○ 水痘	5	0.09	211
	手足口病	28	0.52	3,223
	伝染性紅斑	-	-	38
	○ 突発性発しん	14	0.26	984
	ヘルパンギーナ	37	0.69	709
	○ 流行性耳下腺炎	3	0.06	106
	RSウイルス感染症	38	0.70	1,320
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	流行性角結膜炎	-	-	108
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	4
	無菌性髄膜炎	-	-	9
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	4
報告数合計		342	0	22,083

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2022年45週)	4週前 (2022年 46週)	3週前 (2022年47 週)	2週前 (2022年48 週)	1週前 (2022年49 週)	今週 (2022年50週)
インフルエンザ	報告数 -	報告数 -	報告数 7	報告数 3	報告数 14	報告数 10
	定点当り -	定点当り -	定点当り 0.08	定点当り 0.03	定点当り 0.15	定点当り 0.11
RSウイルス感染症	報告数 19	報告数 21	報告数 23	報告数 20	報告数 41	報告数 38
	定点当り 0.36	定点当り 0.39	定点当り 0.43	定点当り 0.37	定点当り 0.76	定点当り 0.70
咽頭結膜熱	報告数 8	報告数 8	報告数 11	報告数 14	報告数 15	報告数 17
	定点当り 0.15	定点当り 0.15	定点当り 0.20	定点当り 0.26	定点当り 0.28	定点当り 0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 10	報告数 13	報告数 22	報告数 10	報告数 10	報告数 24
	定点当り 0.19	定点当り 0.24	定点当り 0.41	定点当り 0.19	定点当り 0.19	定点当り 0.44
感染性胃腸炎	報告数 136	報告数 130	報告数 145	報告数 141	報告数 161	報告数 166
	定点当り 2.57	定点当り 2.41	定点当り 2.69	定点当り 2.61	定点当り 2.98	定点当り 3.07
水痘	報告数 8	報告数 8	報告数 4	報告数 7	報告数 4	報告数 5
	定点当り 0.15	定点当り 0.15	定点当り 0.07	定点当り 0.13	定点当り 0.07	定点当り 0.09
手足口病	報告数 62	報告数 46	報告数 31	報告数 37	報告数 43	報告数 28
	定点当り 1.17	定点当り 0.85	定点当り 0.57	定点当り 0.69	定点当り 0.80	定点当り 0.52
伝染性紅斑	報告数 -	報告数 -	報告数 1	報告数 1	報告数 1	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り 0.02	定点当り 0.02	定点当り 0.02	定点当り -
突発性発しん	報告数 14	報告数 19	報告数 12	報告数 21	報告数 12	報告数 14
	定点当り 0.26	定点当り 0.35	定点当り 0.22	定点当り 0.39	定点当り 0.22	定点当り 0.26
ヘルパンギーナ	報告数 28	報告数 14	報告数 19	報告数 40	報告数 45	報告数 37
	定点当り 0.53	定点当り 0.26	定点当り 0.35	定点当り 0.74	定点当り 0.83	定点当り 0.69
流行性耳下腺炎	報告数 5	報告数 2	報告数 1	報告数 1	報告数 2	報告数 3
	定点当り 0.09	定点当り 0.04	定点当り 0.02	定点当り 0.02	定点当り 0.04	定点当り 0.06
急性出血性結膜炎	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -
流行性角結膜炎	報告数 4	報告数 3	報告数 1	報告数 1	報告数 4	報告数 -
	定点当り 0.57	定点当り 0.43	定点当り 0.14	定点当り 0.14	定点当り 0.57	定点当り -
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 1	報告数 -	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り 0.08	定点当り -	定点当り -
無菌性髄膜炎	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -
マイコプラズマ肺炎	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -	報告数 -
	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -	定点当り -

疾病別保健所別患者報告数及び定点点当たり報告数(男女合計)

2022年50週(12月12日～12月18日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	
鹿見島市	6	0.27	25	1.92	6	0.46	9	0.69	94	7.23	3	0.23	22	1.69	-	-	5	0.38	
指宿	-	-	-	-	-	-	11	5.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00
加世田	1	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	1	0.25	2	0.50	1	0.25	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	2	0.29	1	0.25	-	-	-	-	10	2.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	5	1.67	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	6	6.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	6	0.86	-	-	15	2.14	-	-	3	0.43	-	-	-	4	0.57
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	9	3.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	2	0.40	2	0.40	30	6.00	-	-	1	0.20	-	-	-	2	0.40
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	1	0.20	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	1	0.33	-	-	3	1.00	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム類は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
鹿見島市	32	2.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	3	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2022年50週(12月12日～12月18日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
		報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り	報告数 定点当り
インフルエンザ	10 0.11	- -	1 0.01	- -	1 0.01	- -	- -	1 0.01	1 0.01	1 0.01	- -	2 0.02	1 0.01	- -	- -	1 0.01	- -	- -	- -	1 0.01	- -
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
RSウイルス感染症	38 0.70	6 0.11	5 0.09	15 0.28	4 0.07	2 0.04	3 0.06	3 0.06	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
咽頭結膜熱	17 0.31	- -	2 0.04	9 0.17	3 0.06	1 0.02	1 0.02	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24 0.44	- -	- -	2 0.04	2 0.04	1 0.02	- -	5 0.09	1 0.02	1 0.02	2 0.04	1 0.02	3 0.06	- -	7 0.13	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感染性胃腸炎	166 3.07	5 0.09	10 0.19	22 0.41	21 0.39	15 0.28	9 0.17	17 0.31	15 0.28	12 0.22	9 0.17	5 0.09	18 0.33	3 0.06	5 0.09	- -	- -	- -	- -	- -	- -
水痘	5 0.09	- -	1 0.02	1 0.02	1 0.02	- -	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
手足口病	28 0.52	- -	- -	17 0.31	5 0.09	3 0.06	- -	- -	- -	1 0.02	- -	- -	1 0.02	- -	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	- -
伝染性紅斑	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
突発性発疹	14 0.26	1 0.02	1 0.02	9 0.17	3 0.06	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
ヘルパンギーナ	37 0.69	2 0.04	2 0.04	19 0.35	6 0.11	4 0.07	3 0.06	- -	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
流行性耳下腺炎	3 0.06	- -	- -	- -	1 0.02	- -	- -	1 0.02	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
急性出血性結膜炎	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
流行性角結膜炎	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無菌性髄膜炎	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
マイコプラズマ肺炎	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -